

「DEALWATCH AWARDS 2023」および「J-MONEY ディール・オブ・ザ・イヤー2023」で受賞

東急株式会社

当社は、2023年6月に発行したユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債について、ロンドン証券取引所グループ(LSEG)傘下のリフィニティブ・ジャパン株式会社が主催する「DEALWATCH AWARDS 2023」の株式部門「Equity-linked Product of the Year」および、金融専門誌「J-MONEY」が主催する「ディール・オブ・ザ・イヤー2023」の株式部門「ベスト株式リンクディール」を受賞しました。

「DEALWATCH AWARDS」は、日本関連の資本市場の育成・拡大に資することを目的に1995年に設置され、「本邦市場が世界の主要市場としてさらに発展していく」という観点から、発行市場における適正なプライシング、流通市場に移行した後の価格形成、資本市場の発展への貢献や創意工夫などを考慮し、全6部門から構成されています。

「J-MONEY ディール・オブ・ザ・イヤー」は、金額規模や執行業務の鮮やかさ、資本市場に与えた影響などを基準に、全8部門から構成されています。

評価内容については以下の通りです。

■DEALWATCH AWARDS 主催者リリースコメント

「渋谷の大規模再開発の原資確保、資本効率の改善、持ち合い株式の解消という3つの課題解決に同時に取り組んだ。金利の先高観が意識される中での大型起債で、負債性の高い商品設計で後続案件に調達を選択肢を示した。」

「DEALWATCH AWARDS 2023」 プレスリリース

<https://www.lseg.com/content/dam/data-analytics/ja.jp/documents/dealwatch/dealwatch-award-2023-ja.pdf>

「DEALWATCH AWARDS 2023」 公式サイト

<https://www.lseg.com/ja/data-analytics/products/capital-markets-insight-and-analysis/dealwatch/dealwatch-awards>

■J-MONEY ディール・オブ・ザ・イヤー2023 主催者リリースコメント

「市場環境は低ボラティリティだったが、足元の株価上昇のタイミングをとらえてのローンチとなった。投資家からは対外説明を行うかたちで政策保有株式解消のアクションを取ったことや、戦略投資を組み合わせることで単純なキャップCBとしなかった点が評価された。」

「J-MONEY ディール・オブ・ザ・イヤー2023」公式サイト

<https://j-money.jp/article/122482/>

当社は、引き続き「安全・安心」を根幹に社会的責任を果たしつつ、「楽しく 豊かで 美しい」まちづくりを中心に、持続的な企業価値の向上と事業間連携の深化によるコングロマリットプレミアムの創出を通じて、資本市場から信頼される企業を目指します。

以 上